

倫理規定および業務規範



基準設定

2017年10月更新

Lockheed Martin Corporation
6801 Rockledge Drive
Bethesda, MD 20817

©1995–2017. Lockheed Martin Corporation. All rights reserved.

本書は日本語の他、次の言語で出版されています：

アラビア語、中国語(簡体字)、中国語(繁体字)、フランス語、ドイツ語、ヘブライ語、インドネシア語、英語、韓国語、マレー語、ポルトガル語、ルーマニア語、スペイン語、トルコ語

注：本書の最新版はオンラインで入手可能です。ロッキード・マーチン・コーポレーションの社内ネットワークや当社ホームページ(<http://www.lockheedmartin.com/us/who-we-are/ethics/code-of-ethics.html>)でご確認ください。オンライン版では企業方針書 (Corporate Policy Statements) と部門間協力手順書 (Cross Functional Procedures) を含む参考資料の最新情報をご覧ください。



正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

会長・社長兼最高経営責任者 からのメッセージ

社員各位

当社のコア・バリュー、「正しいことをする」「他者を尊重する」「卓越性を持って行動する」は私たち自身、そして企業運営にとって根本をなすものです。

これらが当社を定義しているだけでなく、当社の将来にとっての鍵でもあります - 信頼の橋を顧客と、そして同僚の間に構築するための。

だからこそ、当社ロッキード・マーチンでは、すべての社員に「基準設定」、つまり当社の倫理規定および業務規範を理解することを求めています。

当社の規定は重要な分野での倫理的な基準を明確に定めているだけではなく、当社を代表して行動するときどのように振る舞うべきかを説明しています。たとえば、当社の規定はロッキード・マーチンが腐敗に対するゼロ・トレランス・ポリシーを持っていることを明確に示しています。当社は従業員に対して、当社の価値観、期待に反する行動や振る舞いが疑われるときは一步前に出て、声をあげてを求めています。

「基準設定」だけでなく、ロッキード・マーチンではその他の倫理リソースも提供しています。倫理面で疑問が生じたら、上司、倫理オフィサー、人事関連のビジネス・パートナーなどに相談してください。

ロッキード・マーチンを働くのにふさわしい場所とする高い基準を理解し、支持するみなさんの努力に感謝します。

全社一丸となって、当社での倫理や誠実さを守っていきましょう。

Marillyn A. Hewson

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

目次

当社について

ビジョンと価値観	1
規範の順守	2
人権	4
サステナビリティ	6
違反の報告	7
報復	9

経営について

人件費その他の経費	11
資産の使用	12
機密情報	13
ビジネス上の優遇	15
個人の利益相反	17
利益相反 - 政府職員	19
組織的利益相反	20
正確な業務の記録	21
研修	22

当社の職場環境について

安全対策	23
差別と嫌がらせ	24
環境、安全と健康	25
薬物のない職場	26

運営について

公正な競争	27
国際的なビジネス	28
インサイダー取引	31
独占禁止	33
第三者への関与	34
政治的プロセス	35
行動する	37
受領と承認	38

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

ビジョンと価値観

ロッキード・マーティンは、私たちがすべての行いに対して誠意を持って行動するべく、基準を設けます。当社の株主や顧客に対して求めると同様に、自分自身に対してもこの標準に従うことを求めます。

当社のビジョン:

セキュリティの強化、科学的発見の促進、顧客のミッション・サポートにおけるグローバルリーダーとなる。

当社の価値観:

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

ポリシー

- GPS-001 倫理および業務規定



行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

規範の順守

基準を設定する

- ・ 当社の規範は、ロッキード・マーティンの全社員、経営幹部、コンサルタント、契約労働者などが、当社の代表または代理として行動する場合に適用されます。*
- ・ 該当する法律や規制と同じく、当社の規範およびポリシーに従い日々の労働に従事することが求められます。
- ・ リーダーは特に、当社の規範に定められた倫理規定に反する形で従業員の行動に影響を及ぼさないよう、行動に気をつける必要があります。

その理由

- ・ 私達は、当社の事業や当社が営業するそれぞれの国に関する法律や規制の文言と精神の両方に従っています。

* いかなる管理職や取締役による規範の放棄も、取締役または取締役会によってのみ承認され、即座に株主に対し公開されなければなりません。こうすることで、規範放棄の隠ぺいを防止し、ニューヨーク証券取引所（NYSE）の要件や、証券取引委員で定められた同様の規則、2002年に成立したサーベンス・オスクリー法を順守することになります。

調査や法的措置への対応：

- ・ 皆さんには内部調査に協力する義務があります。書類や電子記録の破棄・変更、調査官に対する嘘・偽り、調査に関する情報の収集の阻害、会社による、または会社に対する法的措置の阻害などは、絶対に行ってははいけません。法律違反の疑いがある場合の調査に関して、当社は可能な限り政府機関に協力します。ロッキード・マーティンが要求する場合には、皆さんも政府が行なう調査に協力する義務があります。
- ・ 政府機関や第三者が調査を開始している、または違法容疑に関する情報を要求していることが分かった場合には、倫理オフィス、法務部門または産業セキュリティにその旨を知らせる必要があります。

次ページに続く。

行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

規範の順守

リーダーとしての責任とは

リーダーとして、皆さんは発言や行いを通して社員の行動に影響を与える可能性があります。意図しなかったとしても、自分の行動が社員に対して、私達の倫理基準に反した行動を促す可能性があることを認識しておくべきです。次に挙げる提案は、倫理的なリーダーシップをとる際のガイダンスとなるものです。

社員が質問や懸念を相談してきた場合の対応について：

- ・ 相談に来てくれたことに謝意を述べます
- ・ 話をよく聞きます
- ・ 質問や懸念を確実に、十分理解できるよう、説明やさらなる情報を求めます
- ・ 答えられる質問には答え、答える前にサポートが必要な場合はサポートを受けるようにします
- ・ 即答する必要はありませんが、必ず、できるだけ早くフォローしてください
- ・ その懸念により調査が必要となる場合には、適切なリソースに任せます
- ・ 調査が必要かどうか分からない場合は、尋ねるのが一番です

ポリシー

- CPS-001 倫理および業務規定
- CPS-718 アメリカ合衆国政府に対する開示
- CPS-730 腐敗行為防止法の順守
- CRX-021 内部調査

当社の価値観とこの規範の維持には、法律規則の順守以上のものが求められることがあります。

行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

当社は人権保護にコミットします

基準を設定する

良き法人市民であることに尽力し、国際的に認められた人権の保護と発展に努めます。

公正な待遇

- ・ 敬意と品位を持って対応し、多様性や多様な意見を奨励し、全員に機会が均等に与えられるように務め、包括的で倫理的な社風を作っていきます。
- ・ いかなる目的であっても、嫌がらせ、いじめ、差別、児童労働、強制労働、人身売買、現代の奴隷に関するあらゆる行為を禁止します。

資源の利用

- ・ 環境面への責任を果たすために自然資源の利用を削減し、製品の効率を最大化します。
- ・ テクノロジーを革新して、自然資源を守り、活用します。
- ・ 雇用や報酬制度の設定、また多様なサプライヤとの取引を、公正かつ合理的に行います。

労働慣行

- ・ 適用されるすべての賃金および労働時間に関する法律や規制に従い、法律で定められた福利厚生を提供します。
- ・ 社員の自由な会合、および団体交渉代表者の選出の可否を決定する権利を尊重します。

次ページに続く。

行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

当社は人権保護にコミットします

その理由

人権の保護、発展：

- ・ 誠実性や当社のコアとなる価値観に対する責任を維持します
- ・ 社員の満足度と生産性を向上します
- ・ 事業の競争力を強化します

ポリシー

- GPS-001 倫理および業務規定
- GPS-003 非差別 - 均等な雇用機会
- GPS-021 良き法人市民であり、人権を尊重する
- GPS-730 腐敗行為防止法の順守
- GPS-734 人身取引との戦い
- GPS-803 サステナビリティ
- GRX-515 社員リソースグループと社員ネットワーク



行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

当社はサステナビリティにコミットします

基準を設定する

- ・ 環境を守り、コミュニティを強化し、責任ある成長を促します。
- ・ 利害関係者と対話して、環境面、社会面、管理面でのあらゆるリスク、チャンス进行管理します。
- ・ 安全な職場環境を維持し、社員に敬意をもって接し、雇用、健康、倫理、及び多種多様な人材すべてを包括したプログラムを提供しています。
- ・ 安定した政府と市民生活の繁栄を支えるテクノロジーを導入します。
- ・ 環境への影響を評価し、軽減戦略を導入します。

その理由

- ・ 当社は長期的な事業の競争力を約束します。
- ・ 当社のサステナビリティ経営は顧客との関係性および品質を向上し、コストとリスクを削減し、イノベーションを促進します。
- ・ 当社の利害関係者は、私達が誠意を持って事業を運営するだけでなく、良い法人市民であるよう取り組み、人権保護を促進するように努めることを期待しています。

ポリシー

- GPS-001 倫理および業務規定
- GPS-003 非差別 - 均等な雇用機会
- GPS-015 環境および安全衛生 (ESH)
- GPS-020 調査団体および公に対する重要情報および経理情報の公正な開示
- GPS-021 良き法人市民であり、人権を尊重する
- GPS-803 サステナビリティ
- CRX-015 機密情報の保護
- CRX-515 社員リソースグループと社員ネットワーク



行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

違反の報告

基準を設定する

- ・ 皆さんには、規範や規約の条項に対する違反や違反の疑いを報告する責任があります。
- ・ 会社にとって有益と思われる場合や、組織の上層部からの指示に基づく場合であっても、法律や倫理に反する行動をとってはなりません。
- ・ さまざまな種類の倫理的ジレンマないしは対立に直面したときにどう対応するのか、事前に考えておいてください。

その理由

- ・ 私達は、顧客との取引において、最高水準の倫理規範を順守しています。
- ・ 規範に違反すると、解雇を含む懲戒処分につながる場合があります。報告を怠ると、それ自体が本規範の違反と見なされる可能性があります。

違反が疑われる場合の報告先は以下の通りです：

- ・ 管理部門
- ・ 社内監査
- ・ 人事部門
- ・ エネルギー環境安全衛生（EESH）部門
- ・ 法務部門
- ・ 倫理オフィス
- ・ セキュリティ部門

次ページに続く。

行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

違反の報告

1-800-LM ETHIC (1-800-563-8442) - 発信者番号は利用していません

聴覚・言語障がいを持つ方: 1-800-441-7457

ファクス: 1-301-897-6442

国際電話: 米国外から電話をかける、またはファクスを送る場合、最初に発信国の国際電話識別番号をダイヤルします

Email: corporate.ethics@lmco.com

郵便:

Corporate Ethics Office
Lockheed Martin Corporation
6801 Rockledge Drive
Bethesda, MD 20817

監査委員会:

社員は、ロッキード・マーティン取締役会の監査委員会に経理や内部統制に関する懸念、監査に関する事柄を送ったり、疑わしい経理や監査に関する事柄を極秘または匿名で投稿したりすることができます。監査委員会に懸念を提起したい場合は、倫理オフィスに連絡して提起できます。その後、懸念は取締役会の監査委員会委員長に伝えられます。

ポリシー

- CRX-021 内部調査



行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

当社は報復を容認しません

基準を設定する

- ・ 当社は報復を容認しません。
- ・ 本規範の違反に対しては、適切な是正措置をとります。この措置は目に見える形とは限りません。
- ・ 問題の報告を止められた場合、止めた人は解雇を含む懲戒処分の対象となります。
- ・ 倫理オフィスやその他の部門に誠意を持って連絡をとる人に決して罰則が科されることはありません。「誠意」とは、正しくあるべきということではなく、入手した情報が信頼できるものであると信じていることを指します。

その理由

- ・ 報復は信頼を壊し、当社の倫理的な社風を傷つけます。
- ・ 皆さんに声を上げていただければ、当社は全体的な社風と業績を向上させる機会を得ることになるのです。

報復とは

報復とは、誤った行いを報告する、苦情を申し立てる、他者が苦情を申し立てるのを手伝う、会社の内部調査に参加する、倫理に関する質問をする社員に対する、不当で不適切な待遇を指します。

その他の権利:

ロッキード・マーティンの社員が政府関係者または法務部門か倫理オフィスに腐敗行為、不正管理、権力の乱用、米国政府の契約・補助金・資金に関連する法律違反の証拠、または公衆の安全衛生に対する重大かつ明確な危険の証拠と思われる情報を開示した場合、各社員には米国の法律により、報復を受けないための一定の権利と保護が与えられます。

次ページに続く。

行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

当社は報復を容認しません

ポリシー

- GPS-001 倫理および業務規定
- GPS-003 非差別 - 均等な雇用機会
- GPS-564 嫌がらせのない職場
- GPS-575 応募者および職場に対し適切に順応できるようにする
- GPS-718 アメリカ合衆国政府に対する開示
- GPS-730 腐敗行為防止法の順守
- CRX-053 職場の安全対策 - 脅威や暴力のない、安全で礼儀正しい職場の維持



行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

人件費その他の経費を正しく請求する

基準を設定する

- ・ 職場において、労働記録のポリシーと手順を理解し、従わなければなりません。
- ・ 人件費、出張費、材料費およびその他の経費について適切に支出報告しなければなりません。これらの経費には、通常契約労働、独自の調査・開発に関連した労働、入札活動、提案活動などが含まれます。
- ・ 決して事実を曲げて報告したり、虚偽の記載をしたりしてはいけません。

その理由

故意に次のことを行うと、ポリシーに反するだけでなく、場合によっては違法行為になります：

- ・ 誤った請求、虚偽の勤怠記録
- ・ 不正な支出報告、費用目標に対する請求
- ・ 誤った請求を承認する
- ・ 経費を不適切な口座に移す

すべての業務取引を、早急かつ正確に当社の帳簿および業務記録に記載しなければなりません。この記録は、当社と外部の個人や組織との間の取引が、米国や、当社が事業を行うその他の国々で、一般的に認められる経理活動と原理に従って報告され、実行されたことを意味します。

ポリシー

- CMS-505 直接人件費の記録と確認
- GPS-011 内部統制
- GPS-441 経費の見積もり/価格の決定
- GPS-730 腐敗行為防止法の順守
- GRX-325 出張
- GRX-327 コマーシャルカード

お客様は、私達が誠意を持って記録を確実に
行うことを期待して
います。

行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

責任ある資産の利用

基準を設定する

- ・ 私たちの会社の資産と顧客の資産の適切な活用および保護に対し責任を持たなければなりません。この場合の資産には、電子通信システム、情報リソース、材料、施設、設備が含まれます。
- ・ これらの資産の無駄な使用や不正な使用は避けてください。資産を慎重に維持し、無駄や不正から守るということです。経営陣の許可を得ない限り、会社および顧客の資産の借用や撤去は絶対に行ってはけません。いかなる顧客資産も、個人的に使用する前にはガイダンスと許可を求めてください。
- ・ 会社の資産の個人的使用は、会社のポリシーが認める範囲内でのみ許可されます。
- ・ 情報を保護し、承認された設備にのみ保管してください。
- ・ 会社のクレジットカードを個人的な用途に使用してはいけません。

その理由

- ・ ロッキード・マーティンの財産および資産は、当社株主の利益のために使用すべきです。
- ・ 私達には、会社に託された顧客の財産および資産を守る責任があります。

ポリシー

- CPS-007 ロッキード・マーティンの資産の個人的な使用について
- GPS-037 計算・情報リソースの適切な利用について
- CRX-014 個人の利益相反
- CRX-156 購買カード（Pカード）
- CRX-253 ソーシャルメディア
- CRX-303 電子メッセージング
- CRX-325 出張
- CRX-327 コマーシャルカード
- TVL-001 出張ハンドブック



行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

機密情報の保護

機密情報には、個人情報、輸出規制情報、ロッキード・マーティンの専有情報、第三者の専有情報が含まれます。

基準を設定する

しなければならないこと：

- ・ 適用される要件に従って機密情報を取り扱い、保管・保護する。
- ・ 機密情報を開示または受領する前に、社内または第三者（サプライヤー、顧客、競合他社など）より適切な承認を得る。
- ・ 合法のビジネス上の目的のために事前に承認を得た者に限り、個人情報や個人データを入手する。
- ・ 当社の社員のプライバシーおよび品位を尊重し、社員の記録と情報の機密性を保護する。
- ・ 機密情報を開示する前には、情報を受け取る側が適切なアクセス権限を持っており、「知る必要性」があることを確認する。
- ・ 会社、同僚、顧客、自分自身の情報を守るため、ソーシャルメディアを使用するときには特に注意を払う。
- ・ 外部からの質問は広報部門に任せる。
- ・ ロッキード・マーティンやその顧客、パートナーについて、公表したり、外部へのプレゼンテーションを行う場合は、事前に適切な許可を得る。アメリカ合衆国内の従業員はPIRAツール (Public Information Release Authorization ツール) を利用する。アメリカ合衆国以外の従業員は資料をレビューする適切な連絡先を広報部門に確認する。
- ・ 個人情報や専有情報に対する不正なアクセスについては報告する。
- ・ サイバーセキュリティ・リスクを避けるため、警戒を怠らない。
- ・ 当社を退職しても、ないしは契約が終了しても情報保護要件に従う。

次ページに続く。

行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

機密情報の保護

その理由

- ・ 私達は会社、顧客、サプライヤー、その他から機密情報を託されています。
- ・ 情報の誤った取り扱いは、当社の評判に傷つけ、顧客、パートナー、国家に損害を与えることとなります。また、会社や個人に罰則、罰金が科される事態となる恐れがあります。
- ・ ビジネスを海外で行う場合、輸出入、プライバシーの考慮、専有情報の取り扱い、安全確保のための要件に関して、各国独自の法律があります。

ポリシー

- GPS-201 情報公開
- GPS-310 国際取引統制およびコンプライアンス
- GPS-569 セキュリティ
- CRX-002 知的財産
- CRX-013 政府および競合他社情報
- CRX-015 機密情報の保護
- CRX-015A 個人情報
- CRX-015B 輸出規制情報
- CRX-015C ロッキード・マーティンの専有情報
- CRX-015D 第三者の専有情報
- CRX-015E 機密情報の発信
- CRX-015F 機密情報の保存
- CRX-015G 機密情報の破棄
- CRX-015H 規制対象外の情報
- CRX-016 プライバシー - アメリカ合衆国
- CRX-017 個人データ保護 - アメリカ合衆国以外
- CRX-253 ソーシャルメディア
- CRX-303 電子メッセージング

行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

ビジネス上の優遇

基準を設定する

- ・ 優遇措置と判断されるビジネス上の授受は避けます。
- ・ 贈答品が法律、ポリシーで許可されていることを確認します。
- ・ 受領者が所属する組織の規則を調べ、贈答品が違反にならないことを確認してください。
- ・ いかなる形態の賄賂やリベートも犯罪行為なので提案、授与、要求、受領してはいけません。リベートとは、米国との主契約に関して、または米国との主契約に関連した下請け契約に関して不正に優遇したり、優遇を受けたりする目的で直接または間接的に主契約業者、主契約業者の社員、下請け業者、または下請け業者の社員に対して提供される、金銭、料金、手数料、クレジット、贈答品、心づけ、金銭的価値のある物、貸付金、接待、サービス、あらゆる種類の見返りのことです。
- ・ 軍人を含め、米国およびその他の政府職員と取引をする際は、この複雑な規則および制限が適用されることを認識しておいてください。
- ・ 行動が不適切なのか、それとも許容範囲内なのか、わからないときはポリシーを調べ、指針を得てください。

その理由

- ・ 人々が贈答品やビジネス上の便宜を供与する場合、その行為は(意図的であってもなくても)ビジネス上の決定に影響を与えることを目的としていると解釈される可能性があります。贈答品制限規則には1年間の範囲で計算されるものもありますし、授受される贈答品の公正市場価格を基準にするものもあります。
- ・ 私達は当社の製品およびサービスの長所を生かして競争するのであり、ビジネス上の優遇の授受や、不正な競争優位を利用することはありません。当社が事業を行っている国には、それぞれ固有のガイドラインが適用されます。
- ・ 当社は製品とサービスを公正に調達していて、不適切な関係と見られかねないビジネス上の優遇を受けることを避けています。サプライチェーンの運用や、当社の取引関係に対するビジネス管理または資金流用のプロセスに関与する社員に対しては、別のルールが設けられています。

次ページに続く。

行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

ビジネス上の優遇

ビジネス上の優遇

贈り物、祝儀、ひいき、恩恵、貸付金、手数料、値引、権利行使の猶予、その他金銭的な価値のある有形無形のもので、受取人が公正な市場価格を負担していないもの。受取人は個人の場合も法人の場合もあります。こうした優遇には以下のようなものが含まれます：金銭、金銭等価物、値引、賞品、ラッフル、娯楽、レクリエーション、ビジネス関連イベント（カンファレンス、ブリーフィング、セミナー、教育、諮問委員会、委員会の会合など）参加費用の値引もしくは無料化、ギフトカード/証券、謝礼、接待、宿泊、飲食、模型類、販促品、チケット（入場券、入場料など）、教育、旅費、提供者の時間、材料、機器、設備などの利用。

公人とは

地位、有給、無給にかかわらず、以下のどれかに該当する個人：

- ・ 政府、関係機関、または州立、ないしは州の管理下にある組織など行政配下の組織の公務員や職員；
- ・ 政府、関係機関、組織を代表して、ないしは代理して公的な資格を持って行動する；
- ・ 政府出資の、ないしは国連、世界銀、EUなどの公的な国際機関のために行動する公務員や職員、個人；
- ・ 任命でも、選挙によるものでも、立法、行政、首長、司法の職務についている；
- ・ 政党の候補者、政党の職員；
- ・ 王室の一員；
- ・ 上記のいずれかの家族、ないしは密接な関係を持っている者

ポリシー

- GPS-008 贈答、心づけ、その他のビジネス上の優遇、スポンサー
- GPS-716 リベート廃止法（1986年）の順守
- GPS-730 腐敗行為防止法の順守
- CRX-011 国外の事業発展コンサルタント



個人的な利益相反の防止

基準を設定する

- ・ 皆さんは、あらゆるビジネス上の取引において、公平公正でなければなりません。
- ・ 当社のポリシーは実際の利益相反と、利益相反を引き起こす行為の両方を禁じています。自分の個人的な利害がロッキード・マーティンの利害と対立する、または対立を引き起こす可能性のある状況を避けてください。
- ・ 外部や個人の利害のために、自分の連絡先や会社での職位を使用してはいけません。
- ・ 個人的な利得のために、会社の資産、情報、機会を使用してはいけません。
- ・ 実際の、または潜在的な利益相反は認識次第、書面にて開示する必要があります。
- ・ 利益相反ポリシーを守っていることを毎年証明する義務があります。

その理由

- ・ 私達は最高水準の倫理的業務規範を順守しています。これは当社の社員、代理人、取締役にも当てはまると考えます。代理人にはコンサルタント、契約労働者、会社を代表して行動しているその他の者が含まれます。
- ・ 私達は当社の株主に対し、会社に最高の利益をもたらすよう活動する責任があります。
- ・ 内部の開示プロセスにより、誠意を持って事業活動を行う意思が改めて強化されます。

個人的利益相反とは

利益相反は、二つの異なるロイヤルティを持つ場合に存在します。ロッキード・マーティンを代表して下す判断に影響を与える、自分の行動に影響する、ロッキード・マーティンの事業利益を無視するに至る可能性があるような取引や問題に、直接・間接を問わず個人的利害がある場合です。

当社の利益相反に関するポリシーは、次の例を含む多くの状況に適用されます：

- ・ 顧客や競合他社やサプライヤーである企業に多くの権益を保有または所持している。
- ・ 家族構成員 - ロッキード・マーティンの社員やその家族が所有または管理する会社とビジネスを行う。

次ページに続く。



正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

個人的な利益相反の防止

- ・ 親戚がサプライヤーや競合他社に雇用されている。
- ・ 贈答 - ロッキード・マーティンとのビジネスを希望している者からの贈答品、支払、サービスを受領する。
- ・ 外部におけるビジネス上の利益 - ロッキード・マーティンに雇用されている間に、自身の雇用過程において使用したものと同一、または同等のプロフェッショナルなスキルが研修を使用して、会社を所有したり他の事業のために働いたりする。
- ・ 複数の役割 - ロッキード・マーティンに雇用されている間に、ロッキード・マーティンの顧客やサプライヤーに対して独立したコンサルタントとして行動する。
- ・ 個人的利得のための資産活用 - 会社の資産、知的財産、専有情報を個人の利得のために使用する。
- ・ 傘下企業の社員 - 傘下企業の社員と緊密で個人的な関係を持つ。
- ・ 慈善活動 - 勤務時間中に慈善組織の利益になるように商品を販売したり、当該組織のために寄付を要求したりする。
- ・ 公務員 - 公務員と雇用について話し合う、適用される法律や規制に反して贈答を行う、元公務員のロッキード・マーティン社員に無制限の役割を与える。

ポリシー

- CPS-008 贈答、心づけ、その他のビジネス上の優遇、スポンサー
- CPS-730 腐敗行為防止法の順守
- CRX-011 国外の事業発展コンサルタント
- CRX-013 政府および競合他社情報
- CRX-014 個人的な利益相反の防止



行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

政府職員の利益相反の防止

基準を設定する

- ・ 私達は公務員の雇用やサービスの受領に関するすべての法律や規制に従います。
- ・ 現役公務員または元公務員の雇用やサービスの受領に関して、利益相反を避けます。これには、現役軍人または元軍人やその他の公務員が含まれます。

その理由

市場における私達の継続的な成功と競争力は、利害の実際の対立、または対立と見られる状況を作り出す方法で当社が現役公務員または元公務員を雇ったり連携したりすることはないという保証の上に成り立ちます。

これらの規則は：

- ・ 会社による雇用の可能性やコンサルタントや下請者としての登用などを話し合うために行う、現役公務員との接触や交渉に適用されます。
- ・ 本規則により、元公務員が入社後に当社の利益を目的として遂行する役職や責務が制限される可能性があります。
- ・ 複雑な場合があります。必ずロッキード・マーティンのポリシーを参照し、アドバイスが必要な場合は、人事部門か法務部門に連絡しましょう。

ポリシー

- GPS-008 贈答、心づけ、その他のビジネス上の優遇、スポンサー
- CRX-014A 利益相反 - 公務員



行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

組織的な利益相反

基準を設定する

- ・ 新たなビジネスチャンス適切にスクリーニングしてロックード・マーティン社内での組織的な利益相反（OCI）を特定して回避または軽減します。
- ・ 当社はOCI規制を守ります。

その理由

このような類の対立が発生する可能性を早期に発見し、時宜を得たやりとりを行うことで、次のことが実現します：

- ・ 顧客との信頼関係を構築する。
- ・ 誠意を持って事業活動を行う意思が改めて強化されます。
- ・ ロッキード・マーティンの新しいビジネスチャンスへの継続的参入を可能にします。
- ・ 資格のはく奪やビジネスの喪失を回避します。

組織的な利益相反とは

ロックード・マーティンが公平なサポート、サービス、アドバイスを提供できない、または提供できない可能性がある場合に、組織的な利益相反が生じる可能性があります。規則の目的は、不公平な競争優位を防止し、会社の判断に先入観を与える可能性のある役割の対立も防止することです。

ポリシー

- CRX-014E 組織的な利益相反に関する規制を順守すべき者
- CRX-600 組織的な利益相反

行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

正確な業務の記録

基準を設定する

- ・ 業務記録や財務記録を作成または提出する場合、正確なものである必要があります。
- ・ 適切な事前承認が得られなければ、いかなる専有情報および機密情報を開示してはなりません。開示物には、証券取引委員会やその他の規制当局に届け出た報告書や文書、当社が作成したその他の広報物が含まれます。

その理由

- ・ 私達には一般の方および株主に対して正確な開示をする義務があります。
- ・ 専有情報および機密情報を漏洩しないようにすると同時に、オープンなやりとりができる環境で業務に取り組んでいます。

当社を代表して業務記録や財務記録、広報物を作成する場合、記載されているすべての情報が幅広く、公正で時宜を得ており、正確かつ分かりやすいものであるようにしなければなりません。広報物には社外でのプレゼンテーションも含まれます。

業務記録や財務記録、監査に関する事柄について懸念がある場合、あるいは他者がそのような懸念を抱いていると知った場合は、直属のマネージャー、財務組織、内部監査、法務部門または倫理オフィスに相談してください。

ポリシー

- GPS-011 内部統制
- GPS-020 調査団体および公に対する重要情報および経理情報の公正な開示
- GPS-201 情報公開
- GPS-730 腐敗行為防止法の順守
- CRX-011 国外の事業発展コンサルタント



行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

研修

基準を設定する

- ・ 当社の研修は、当社の職場環境における実際の状況に基づいた例を通して、社員が当社の基準を遂行できるように計画されています。
- ・ 指定された期限までに研修を完了しなければなりません。
- ・ エシックスアウェアネス研修 (Ethics Awareness Training) には、社員、コンサルタント、取締役の全員が毎年参加する必要があります。
- ・ 業務遂行コンプライアンス研修 (Business Conduct Compliance Training) では、社員に特定の順守要件について教えます。各講座は多くの場合、対象者が職務別となっています。
- ・ 研修を効果的に実施するために監査が行われています。

その理由

- ・ 研修により、倫理的な意思決定が必要とされる状況を認識し、対処する心構えができます。
- ・ エシックスアウェアネス研修 (Ethics Awareness Training) では、倫理がどのように私達の行っている業務の一部になっているかを説明します。
- ・ 講座により、本規範のトピックに対する理解が深まり、研修を実際にどう生かすべきかが分かります。
- ・ 研修では、ロッキード・マーティンおよび各社員がコンプライアンス違反を犯した場合の影響について考えます。
- ・ 当社の講座を受講することで、倫理が業務の一部に組み込まれます。

ポリシー

- GPS-001 倫理および業務規定



行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

当社はセキュリティにコミットします

基準を設定する

- ・ 世界中の社員、業務、資産を守ります。
- ・ 職場の社員の安全上の脅威を軽減する取り組みを行います。
- ・ すべての機密情報および当社に預けられたその他の情報を適切に保護します。
- ・ 顧客と国のセキュリティ・ポリシーの要件を順守し、それを上回るよう務めます。
- ・ スパイ防止活動および内部脅威検出プログラムに継続して尽力します。
- ・ 徹底的かつ客観的な安全調査プロセスの徹底を用います。

その理由

- ・ 当社の取り組みは社員、顧客、ビジネス・パートナーの安全を支えています。
- ・ 安全対策の順守は会社、顧客、国の安全、世界の安定に役立ちます。
- ・ セキュリティ要件を順守することが、契約履行の基盤となります。
- ・ 安全性に問題がない製品およびサービスを提供することについて、当社は顧客から信頼を得ています。

ポリシー

- GPS-569 セキュリティ
- CRX-052 危機管理
- CRX-053 職場の安全対策 - 脅威や暴力のない、安全で礼儀正しい職場の維持
- CRX-055 リスク増加個所の訪問とそれに対する任務
- CRX-056 国際的な安全対策活動
- CRX-057 LM安全対策の手順
- CRX-059 内部脅威検出プログラム



行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

差別と嫌がらせに対するゼロ・トレランス

基準を設定する

・ いかなる嫌がらせあるいは差別も、特に人種、民族、信条、肌の色、性別、妊娠、国籍、年齢、退役軍人の地位、家柄、性的指向、性同一性または性的表現、結婚歴、家族構成、遺伝情報、精神あるいは身体障害に関連したものは(カリフォルニア州の従業員については健康状態も)容認されません。

その理由

ロッキード・マーティンの目標は、以下の事項が発生しないプロフェッショナルな職場環境を維持することです：

- ・ 脅迫
- ・ 暴力
- ・ いじめ
- ・ 虐待行為、威圧行為
- ・ その他同様の振る舞い

ゼロ・トレランス（阻止）

当社がグローバル企業として事業を展開している国々には、職場におけるさまざまな基準が存在している可能性があることは認識されています。ゼロ・トレランス・ポリシーは、就業場所に関わらず当社の全社員に適用されます。

ポリシー

- GPS-003 非差別 - 均等な雇用機会
- GPS-564 嫌がらせのない職場
- GPS-734 人身取引との戦い
- CRX-053 職場の安全対策 - 脅威や暴力のない、安全で礼儀正しい職場の維持
- CRX-515 社員リソースグループと社員ネットワーク
- CRX-537 兵役休暇



行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

安全で健康的な職場環境の維持

基準を設定する

しなければならないこと：

- ・ 適用される環境・安全・健康に関する法律、規制、ポリシー、手続きを順守する。
- ・ 掲示されているすべての警告および規制を順守する。
- ・ 業務上のいかなる事故や損傷、環境・安全・健康に関する問題も適当な管理部門に速やかに報告する。

その理由

- ・ 安全かつ健康的な職場環境の提供および人の健康と環境の保護に力を注ぎます。
- ・ 世界中で環境管理慣行を順守します。そうすべき責任があり、事業にも有効であるためです。
- ・ 持続的なビジネスの実践は人と地球に役立ち、経済的利益をもたらしてくれます。

ポリシー

- GPS-015 環境および安全衛生（ESH）
- GRX-053 職場の安全対策 - 脅威や暴力のない、安全で礼儀正しい職場の維持



行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

薬物のない職場の維持

基準を設定する

- ・ 職場で、あるいは会社を代表して業務を遂行中に、違法薬物の所持、使用、販売、製造、運搬、取引、違法薬物を摂取した状態になること、合法薬物の乱用を禁じています。
- ・ 職場で、あるいは会社を代表して業務を遂行中にアルコールの影響を受けることを禁じています。
- ・ ロッキード・マーティンは連邦政府と契約を交わしている会社として、薬物のない職場を維持しなければなりません。医療あるいは娯楽目的で大麻を合法化している州および地方自治体の発案により、本要件を変更してはなりません。
- ・ 職場は禁煙です。電子タバコを含みます。

その理由

- ・ 健康に関する取り組みは生産的な職場環境に直結します。1988年に成立した職場薬物排除法および当社が事業を展開しているその他の国の同等の法律を順守します。
- ・ 違法薬物の使用は安全かつ生産的に業務を遂行し、安全検査を通過したり、継続的な雇用を維持したりする能力に悪影響を及ぼす場合があります。

ポリシー

- CRX-525 禁煙環境
- GPS-545 薬物のない職場



行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

公正な競争

基準を設定する

- ・ 顧客、サプライヤー、競合他社、社員との取引は公平に行います。
- ・ 将来的な顧客およびサプライヤーに対するすべての声明、やりとり、表明が正確かつ真実であることを確認します。
- ・ すべての契約は仕様書、要件、契約条件に従って行います。
- ・ 未承認の請負業者からの入札、提案、供給元情報の申し出は一切断ります。
- ・ ロッキード・マーティンが合法的に認めたものか明らかではない情報を、使用、所持、承認、受理してはいけません。

未承認の情報を入手または公開する場合、あるいは情報の使用に関する会社の法的権利が不明確な場合、その情報を複製、配布、使用してはいけません。法務部門または倫理オフィスに相談してください。

その理由

- ・ 私達は、入札、交渉、契約の履行における調達手順の誠実性を重視しています。

ポリシー

- GPS-009 新しいビジネス・チャンスの管理
- GPS-441 経費の見積もり/価格の決定
- GPS-729 米国反ボイコット法の順守
- GPS-730 腐敗行為防止法の順守
- CRX-011 国外の事業発展コンサルタント
- CRX-013 政府および競合他社情報
- CRX-015 機密情報の保護



行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

誠実な国際的ビジネス

基準を設定する

- ・ 私達は、腐敗行為を一切容認しません。
- ・ 国際的に業務を遂行する場合、取引する国の法律および規制に従うものとします。
- ・ アメリカ合衆国政府が認めていない国際的貿易制限やボイコットは関与、支持しません。
- ・ 米国の法律で禁止または罰せられていない限り、事業を展開している国の国内法および現地法を順守する責任があります。アメリカ合衆国の法律との矛盾が生じたときは事業部の法律顧問にその矛盾を報告しなければなりません。

その理由

- ・ 当社の倫理的な業務遂行における高い基準は、世界中で顧客との関係を築き、プログラムを勝ち取れるようにするビジネス戦略の重要な要素です。
- ・ 賄賂、輸出入違反行為、違法なボイコットは、取引を行うのに必要な信頼および透明性を損ないます。
- ・ 腐敗行為があれば、不公平な競争が生まれ、経費がかさみ、当社の製品およびサービスの品質と性能が危険にさらされます。
- ・ 違反行為があれば、個人および会社に対する取引資格停止、投獄、罰金となる場合がありますし、ビジネスに対する評判にも取り返せない傷がつきます。

腐敗行為防止

当社が事業を展開している国での取引を管理している腐敗行為防止法を厳守しなければなりません。これらの法律は、連邦海外腐敗行為防止法（FCPA）やイギリス賄賂防止法、その他の国の同様の法律を含みます。

次ページに続く。

行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

誠実な国際的ビジネス

腐敗行為防止法の具体的な内容

- ・ 事業あるいは不適切なビジネス上の優位性の獲得または確保を目的とした、米国および外国政府関係者、政党、党の役員、公職の候補者、営利団体の社員との、直接的あるいは間接的な賄賂の授受の禁止。
- ・ 会計帳簿の意図的な改ざん、内部会計統制の意図的な回避あるいは不履行の禁止。賄賂の授受が促されたり隠蔽されたりする可能性があります。

当社のポリシーでは、いかなる不適切な金銭および金品の支払いも禁じています。本ポリシーはロッキード・マーティンを代表して業務を行う者全員に適用されます。ここでの全員とは、ロッキード・マーティンの取締役、役員、社員、コンサルタント、代理人、販売業者、オフセット・ブローカー、サプライヤー、全額出資子会社、その他のビジネス・パートナーを言います。

当社のポリシーは、不当な支払いを特に禁じています。不当な支払いとは、ビザの取得あるいは通関のような所定の行政措置の実施を円滑に行う、あるいは確実にするために行われた支払いを言います。

輸出/輸入およびその他取引に関する規制

- ・ 私達には、特定の技術データ、機器、テクノロジーを国際的に輸出入する際に適用される、すべての輸出入に関する法律および規制を厳守する義務があります。
- ・ 米国政府によって取引制限が課せられた国での取引に、ロッキード・マーティンとして従事する義務はありません。
- ・ 国際取引に対する交渉や介入を行う場合は事前に、国際取引コンプライアンス事務所、法務部門または倫理オフィスに相談してください。

これらの規制は、特定の国で、特定の個人および企業とロッキード・マーティンが一定の商業活動に従事することを禁じる制裁や制限を指す場合があります。例えば、米国の法律は特定のテロリスト指定国家および組織との交流を禁じています。

国際取引に関する法律および規制は複雑です。不注意による違反行為を行うことのないように注意してください。

次ページに続く。

行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

誠実な国際的ビジネス

ボイコット防止

- ・ アメリカ合衆国政府が認めていない国際的貿易制限やボイコットは関与、支持しません。
- ・ 違法なボイコットを支持し、ロッキード・マーティンが将来的または現在の顧客、サプライヤー、その他の者との取引を断ることになるような協定を締結したり、情報を提供したり、行動をしてはなりません。

依頼についてはすべて、書面または口頭に関わらず、法務部門または倫理オフィスに速やかに報告しなければなりません。

ポリシー

- GPS-008 贈答、心づけ、その他のビジネス上の優遇、スポンサー
- GPS-021 良き法人市民であり、人権を尊重する
- GPS-310 国際取引統制およびコンプライアンス
- GPS-729 米国反ボイコット法の順守
- GPS-730 腐敗行為防止法の順守
- CRX-011 国外の事業発展コンサルタント
- CRX-015 機密情報の保護

業務に適用される米国の法律または特定の法律や規制と一致しない事柄については、法務部門または倫理オフィスに問い合せてください。

行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

インサイダー取引の禁止

基準を設定する

してはならないこと:

- ・ 個人的な利得のために重要な非公開情報を使用あるいは共有する。
- ・ そのような情報を知る必要のない者に伝える。
- ・ 重要な非公開情報を所有していながら、ロッキード・マーティンあるいはその他の企業の証券を取引する。

その理由

- ・ 市場は自由かつ公正であるべきであると考えます。
- ・ 私達には、米国およびその他の国の証券に関する法律および規制を順守する義務があります。

重要な非公開情報とは

就業中には、ロッキード・マーティンあるいはその他の企業、チームメイト、サプライヤー、ベンダー、下請け業者、その他の重要な情報を一般公開に先駆けて知ることがあります。情報は肯定的なものも否定的なものも、分別のある投資家が証券取引を行うか否かを決定する際に重要であると見なされる可能性が十分にある場合には、いずれも「重要な情報」となります。情報は、公開されて広範囲に広まり、一般の方に理解されるまでは、「非公開」となります。情報は広範囲に広まるまでは「非公開」とみなされます。つまり、公式発表の形でニュース、リリースが行われてから、公開市場や個人で十分な時間が経過するか、一般の方に情報が広まると企業が考えている時間が経過するか(一般的には翌営業日)ということです。営業日とはニューヨーク証券取引所(NYSE)が開いている日を指します。つまり、情報が火曜日に公開されていれば、水曜日には取引できます。金曜日公開ならば、月曜までは取引できません。

次ページに続く。

行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

インサイダー取引の禁止

証券とは

「証券」とは証券関連法できわめて広範に定義されていて、株（一般株および優先株）、非公開株、従業員のストックオプション、債権、手形、社債、売付または買付選択権などのことです

取引とは

取引とは以下の証券のあらゆる取り扱いを含むものです。資金移動、ロッキード・マーチンの株式資金の貯金、手当、繰延報酬プランへの出し入れ；一般株式の購入、売却（授権制限株で受け取った株式の売却を含みます）；贈与が行われたときに税金目的で贈与金額が確定している場合のロッキード・マーチン証券の贈与；従業員のストックオプションの実施。重要な、非公開情報を入手する以前に行ったものであっても、指値を指定して実行される取引も含まれます。

ポリシー

- GPS-016 合併、買収、分割、ビジネス・ベンチャー、投資
- GPS-020 調査団体および公に対する重要情報および経理情報の公正な開示
- GPS-722 米国証券法の順守

何が「重要な非公開情報」か疑問に思う場合は、法務部門に問い合わせてください。

行動規範

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

すべての独占禁止法の厳守

基準を設定する

- ・ 独占禁止法は不法な制約や独占、不公正なビジネス慣行から取引や通商を守るために設定されました。
- ・ ポリシーに記載された独占禁止法に違反する可能性のある行為に関与したり、あるいはそれらについて議論したりしないようにしてください。
- ・ 当社の競合他社、サプライヤー、顧客との営業活動は全世界で独占禁止法の適用を受けており、違反行為をすると民事処罰、時には刑事処罰が科せられる場合があります。

その理由

- ・ 私達は自由で公正な競争を重視しています。
- ・ 競争を排除または阻んだり、当社が競争上不正に優位に立つようなビジネス協定を故意に締結したりすることはありません。

ポリシーに記載された、ないしは下に掲げたような独占禁止法に違反する可能性のある行為に関与したり、あるいはそれらについて議論したりしないようにしてください：

- ・ 価格操作。
- ・ サプライヤーおよび顧客に対するボイコット。
- ・ 競合他社の倒産を目的とした価格設定。
- ・ 競合他社の軽視、競合他社に対する虚偽の供述および嫌がらせ。
- ・ 競合他社を阻み、市場参入を妨げようとする行為など、顧客に対してより競争効果を少なくする形で企業同士が団結する。
- ・ 賄賂やリベートの授受、企業秘密を盗む。
- ・ 入札、契約、領域、市場の割り当て、および/または生産、製品の販売、製品ラインの制限により、競争を展開している市場を分裂させるような協定または合意を、競合他社と締結する。
- ・ 一つの製品/サービスの販売に際して、不要な製品/サービスの販売を条件とする。
- ・ 製品/サービスの販売または購入に際して、販売者あるいは購入者がその企業の競合他社と取引しないことを条件とする。

ポリシー

- CPS-720 独占禁止法の順守

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

第三者への関与

基準を設定する

- ・ 当社のポリシーに反する形あるいは当社の基準および原則を回避する形で業務を遂行するために、第三者を選出することはありません。コンサルタント、代理人、第三者は、当社を代表して取引をする場合には会社の要件を順守する旨を証明する必要があります。
- ・ 第三者が当社を代表して行った行動には当社が説明責任を負います。

当社が禁止している行動：

- ・ 賄賂あるいはリベートの提供、受け取り
- ・ 産業スパイ活動への関与
- ・ 第三者の機密データ、秘密データ、専有データの無権限取得
- ・ 内部情報の不正取得、影響力の不正獲得

その理由

- ・ 会社を代表して業務を遂行する者の決定および行動は、会社の評判に影響を与えます。会社の刑事、民事上の責任につながる可能性もあります。

ポリシー

- GPS-008 贈答、心づけ、その他のビジネス上の優遇、スポンサー
- GPS-113 商品およびサービスの入手
- GPS-716 リベート廃止法（1986年）の順守
- GPS-730 腐敗行為防止法の順守
- GPS-734 人身取引との戦い
- CRX-010 国内の事業発展コンサルタント
- CRX-011 国外の事業発展コンサルタント
- CRX-025 協業契約
- CRX-106 主要な下請業の管理
- CRX-126 電子部材の偽造

国内外でコンサルタントを雇う場合は、事前にコンサルタント・サービス部門からアドバイスを受けてください。

政治的プロセスの尊重

基準を設定する

当社のポリシー、および取引しているすべての国の政治的プロセスに関する法律に従います。

その理由

- ・ 私達は政治的プロセスへの参加に関するすべての法律の精神と文言を守ります。
- ・ 政治献金、贈答品、ロビー活動に関する法律は複雑です。たとえ意図せず違反した場合であっても、ビジネス・チャンスを失ったり、評判に打撃を受けたり、民事、刑事上の罰を受けることとなります。

禁止事項

- ・ 世界中のどこであっても、ロッキード・マーティンの資金、資産または施設をワシントン事業部の、米国外の政治活動についてはロッキード・マーティン・インターナショナルの文書による事前承認なしに政党または政治家候補のために使用すること。
- ・ 米国だけでなく、企業の政治献金を禁止している国は多数あります。これには、企業の資金、商品およびサービス（社員の勤務時間など）の、政治家候補への直接的または間接的な寄付が含まれる場合があります。
- ・ 現地法および州法で、企業の政治献金および政治活動が制限されている場合があります。

注意事項

以下の問題については、ワシントン事業部またはロッキード・マーティン・インターナショナル（米国外での政治活動を担当）に連絡してください：

- ・ 公職 - 利益相反は、公職を探したり、公職に就く場合や、委員会または顧問団の一員として働く場合に発生する可能性があります。
- ・ ロビー活動 - ロビー活動は直接的または間接的であっても、厳しく監視されています。適用されるあらゆる規則および規制に従わなければなりません。特に贈答およびロビー活動に関する当社のポリシーと米国連邦規定への抵触は、たとえ意図していないものでも防がなければなりません。

次ページに続く。



政治的プロセスの尊重

- ・ 米国の議会および行政機関 - ロッキード・マーティンがアメリカ合衆国を拠点とした顧客コミュニティに一つの一貫したビジネス・メッセージを伝えることは、重要なことです。政府問題担当事業部（Government Affairs）は各事業部門と協力して、当社のアメリカを拠点としたマーケティング活動やポリシー、規制や法令の戦略に関する統一的なアプローチを作成します。ワシントン事業部は、ワシントンD.C.の米国議会議員や行政機関関係者、あるいはその社員およびスタッフと交流する場合は、政府問題担当事業部より許可を得なければなりません。
- ・ 州政府および地方自治体 - 州政府および地方自治体関係者と交流をとる場合には、いかなる際にも、ロッキード・マーティンの代表としての政府問題担当事業部（Government Affairs）より、許可を得なければなりません。
- ・ 非米国政府 - 非米国企業のメンバーあるいは社員と連絡をとる場合は、事前に企業のポリシーとやり方を把握し、それに従わなければなりません。
- ・ 個人的な政治献金 - 一部の州法および現地法では、個人の社員またはその近親者による個人的な政治献金を制限、限定、あるいは開示必須としている場合があります。

許可事項

推奨されていること：

- ・ 適格である場合、ロッキード・マーティン社員政治活動委員会（Lockheed Martin Employees' Political Action Committee）に参加する。
- ・ 自費で個人的に市民社会における活動および政治的プロセスに参加する。
- ・ 自分で選んだ政党および政治家候補を支持する。

ポリシー

- GPS-004 政治活動
- GPS-005 国際的運用
- GPS-008 贈答、心づけ、その他のビジネス上の優遇、スポンサー
- GPS-045 政府問題担当事業部（Government Affairs）
- GPS-730 腐敗行為防止法の順守
- CRX-251 慈善寄付



正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

自問する…

- ✓ あらゆるリスクを考慮したか?
- ✓ 誰が得をして、誰が損をするのか?
- ✓ 話がうますぎはしないだろうか?
- ✓ どうしてこれが気になるのだろうか?
- ✓ お客様、サプライヤーの目にはどう映るだろうか?
- ✓ 家族や友達に知られたらどんな気分になるだろうか?
- ✓ 別の判断につながる有効なデータを持ってはいないだろうか?
- ✓ これは公平、正直なものか?
- ✓ 上司は知っているのだろうか?
- ✓ この解決策の結果はどうなるのだろうか?
- ✓ 明確に把握するためにまだ質問が必要だろうか?

行動する

基準を設定する

- ・ 当社はVoicing Our Values技法を用いて、価値観を実務に生かします。
- ・ 価値観の対立、法律やポリシーへの違反の可能性が生じたときにはそれに対応します。
- ・ 当社の価値観が危険にさらされている警告のきざしに気をつけます。

その理由

- ・ 会社の誠実性は自分の価値観を持って生きる個人個人の責任に依存しています。
- ・ 価値観の対立が職場環境で起きるのは普通のこと、これは解決しなければなりません。
- ・ 警告のきざしに慣れることで、問題が大きくなる前にそれを発見して、是正できます。

ポリシー

- GPS-001 倫理および業務規定
- GPS-718 アメリカ合衆国政府に対する開示
- GPS-730 腐敗行為防止法の順守
- CRX-021 内部調査

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

受領と承認

基準設定、ロッキード・マーチン社の倫理規定および業務規範のコピーを受け取り、内容を読んで、理解しました。この規定を順守いたします。ロッキード・マーチンの個々の従業員、役員会メンバー、契約労働者、会社を代表する、ないしは会社のために行動するその他の関係者が本規約の原則と基準を理解し、順守する責任を負うことを理解しました。本規約の違反が是正措置の原因となること、その場合解雇を含む懲戒処分の対象になりうることも理解しました。

署名: _____ 氏名(ブロック体): _____

社員番号 (ある場合のみ): _____ 会社名: _____

日付: _____ 勤務地: _____

本フォームの提出に関する指示については、人事部門または倫理オフィスにお問い合わせください。ロッキード・マーチン従業員以外の場合はロッキード・マーチン社の連絡先にお問い合わせください。

正しいことをする

他者を尊重する

卓越性を持って行動する

1-800-LM ETHIC (1-800-563-8442)

発信者番号は利用していません

聴覚・言語障がいを持つ方:

1-800-441-7457

ファクス: 1-301-897-6442

国際電話: 米国外から電話をかける、またはファクスを送る場合、
最初に発信国の国際電話識別番号をダイヤルします

電子メール: corporate.ethics@lmco.com

郵便:

Corporate Ethics Office

Lockheed Martin Corporation

6801 Rockledge Drive

Bethesda, MD 20817

